

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
国内観光地理 <b>Domestic Tourism Geography</b>		1年	前期	木曜日・5時限
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義		選択	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
国内旅行実務、旅行関連法規				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
国内旅行実務、旅行関連法規				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
小鮎 滋則		講師室	木曜日の10時から16時(授業時間を除く)	授業中に指示します
授業の概要				
観光の対象となる国内の観光地理・資源について、都道府県ごとに学びます。 また、国家資格である「旅行業務取扱管理者試験」に対応するものとします。				
授業の到達目標				
各地域の観光資源(例：自然景観、温泉地、建造物、祭り、郷土料理、特産物など)を知り、歴史や文化と関連させて理解を深めます。 「旅行業務取扱管理者」国家試験科目の「旅行実務」の中に観光資源があり、観光地理は「観光資源」に包括されています。この講座では国家試験対策に必要な「国内観光資源」を主に学びます。				
授業の方法				
観光資源については、旅行パンフレットを通して具体的なイメージを把握できるようにします。 各人の学習成果の発表の場も設定します。				
学習の成果				
観光地理・資源を学ぶことにより、日本の旅をより一層楽しむことが出来る。 旅行業務にとって必要不可欠な知識である、観光地理に関する知識を身に付けることが出来る。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス・概要説明 全国都道府県地理			
第2回目	北海道			
第3回目	東北地方 1			
第4回目	東北地方 2			
第5回目	中部地方 1			
第6回目	中部地方 2			

第7回目	関西地方 1		
第8回目	関西地方 2		
第9回目	ここまでのまとめと学習成果発表		
第10回目	中国地方		
第11回目	四国地方		
第12回目	九州地方 1		
第13回目	九州地方 2 沖縄		
第14回目	関東地方		
第15回目	まとめと定期試験		
成績評価の方法と基準			
	評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		20%	授業で使われる教材を準備して臨んでいる。授業に集中し、必要なことはノートに取り、積極的に質問する。
レポート			
調査報告書			
小テスト			
中間・学期末試験		60%	15回目の講義時間に定期試験を行います。
発表内容(態度含む)		20%	各人に与えられた学習課題の発表内容と態度を評価します。
その他			
教科書と参考図書			
テキスト：2013年版 U-CANの国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン(ニューキャン学び出版) 参考文献：旅に出たくなる地図日本(帝国書院)			
履修上の心得・ルール			
国家試験を目指す学生はチャレンジ精神旺盛であることを期待します。			